

つかさ会 会報

Vol. 42
2009. 10 月発行
つかさ会事務局

つかさ会会員の皆様、こんにちは。

11月の糖尿病週間の準備に追われて…さかえの発送が遅くなりました。すみません。糖尿病週間は11月9日～15日です。つかさ会関連の催し物としては、

- ① 11月12日(木・夜) 《世界糖尿病デー記念セミナー in GIFU》
昨年まで2月に開催していた市民公開講座が11月になりました。
- ② 11月15日(日・昼) 《ウォークラリー》
毎年おなじみの楽しい企画です。
- ③ 11月15日(日・夜) 《つかさ会秋の講演会「楽しく食べましょう！」》
未来会館にて、ブルーの岐阜城を眺め、バイキング形式のテーブルから自分のカントリーを考えながら食事を選択して食べましょう。

①～③の案内、申込書を同封いたします。是非参加くださいね。

また、岐阜城、郡上八幡城、飛騨世界生活文化センター、JR 岐阜駅北口駅前広場、美濃市旧今井家住宅が、期間内にブルーに染まります。

時々本屋によって糖尿病・生活習慣病のコーナーを見る事があります。ずらっと並んだ本を立ち読みすると、半分以上は嘘ですね。しかし嘘であっても上手に書いてあると思います。読む側に立って、困っているところ、人間の弱いところ、そのウィークポイントをズバッと射抜いているのは大したものです。

その一方で、嘘のないのが『さかえ』です。編集委員がしっかりしているのか、著書が良いのか、とにかく騙す事はありません。ただ残念な点は、記事の一部は患者側に立っていません。偉い先生が自論を執筆されていても一般市民が感銘を受けず、ときに難しすぎて、ときに偏りすぎて…。というわけで、今月号の『さかえ』で皆様に読んでいただきたいのは「読者のひろば(P58)」、体重を減らした方がよい方は「食事のヒント(P38)」、インスリン注射の方は P36 を再確認、そして秋らしくゆっくりと食事のことを考えてみたい方は「どんなに時代が…(P9)」こんな順番で如何でしょうか。

